



錦町議会だより

# ほよび



秋空のもと

老いも若きも

(町民体育祭)



目次

- 9月定例会 ..... 2～3
- 議会トピックス ..... 4
- 5人が一般質問 ..... 5～9
- 総務建設常任委員会調査報告 ..... 10～11
- 厚生文教経済常任委員会調査報告 ..... 12～13
- 町民の声・議会のうごき ..... 14
- 軌跡 ..... 14



2018. NO  
126



9月  
定例会

# 同日選挙・定数・報酬等の 議論をはじめめる



議会活性化委員会の設置

平成30年第3回定例会は、9月11日から21日までの11日間の日程で行われ、平成29年度各会計決算認定6件、平成30年度各会計補正予算5件、条例改正等3件、人事案件1件、報告1件、特別委員会設置の決議が上程され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決した。このほか陳情1件、請願1件が上程され、総務建設常任委員会に付託した結果、陳情については採択、請願については継続審議となった。

なお、今回の一般質問には、5人が登壇し、執行部の考えを質した。

また、最終日に中山間地域等直接支払事業にかかる測量業務委託料の補正について追加上程され、原案のとおり可決した。

## 条例改正等

① 錦町起業者支援条例の一部を改正する条例

錦町における起業者への支援、並びに錦町商工会員の育成及び地域活性化を図ることを目的に改正を行うもの

② 熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について

③ 災害関連地域防災がけ崩れ対策工事（大谷その1）請負変更契約について

## 人事案件

錦町固定資産評価審査委員会委員の選任について

住所 錦町大字一武

2823番地101

氏名 高橋 秀明

## 報告

平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について

①議会活性化特別委員会の設置について

錦町議会における町長選挙と同日選挙、議員定数及び議員報酬等、様々な課題について調査を行い、議会の活性化を推進するため設置するもの

②日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書の提出を求める陳情書

2017年7月7日、歴史的な核兵器条約が採択され、現在、世界58か国に広がっており、日本政府に対し、被爆国として核兵器全面禁止のために努力し、条約に署名、批准することを求めるもの

### 第3回臨時会

平成30年8月10日に行われ、平成30年度錦町一般会計補正予算についての議案が上程され、6月20日の大雨による災害復旧に係る補正等について原案のとおり可決した。





# 議会トピックス

## ■平成30年度熊本県町村 議会議員研修会

日時：10月4日（木）午後1時30分  
場所：嘉島町民会館

講師：(株)いろどり 代表取締役社長 横石知二  
氏の演題「地方創生とまちづくり～地域経済の好循環をつくる～」であり、古い慣習からの脱却を町民に訴え、主産業のみかんが全滅した事にみかん産業を切捨て、光り輝くもの、稼ぐもの、



広げるものの松竹梅戦略と題して、木の葉や花等を探取して料亭に卸し収入を得る産業を確立し、平均年齢70歳で年収1,500万円を超える農家もいるとのことであり、住民に自信と誇りが生まれ価値が高まったとの事であった。

## ■農業委員との 意見交換会

8月10日役場3階会議室にて、農業委員会と「錦町農業にかかる意見交換会」と題し、意見交換を行った。(1)錦町農業の現状と取り組みについて (2)鳥獣対策について (3)6次産業について (4)中山間地等直接支払制度について話し合いを行い農地営農対策や後継者対策など問題点等の意見を出し合い話しあった。



農業委員との意見交換会

## ■松田県議との 意見交換会

8月27日、松田三郎県議会議員を迎え意見交換会を行った。中山間地域支払制度については、9月10日に町長、議長が要望に県庁へ訪れた際、一緒に口添え頂いたと報告を受けた。その他災害について、熊本の観光来客者について等の話し合いが行われ、後日、資料を届けられたりと丁寧な返答を頂いた。



松田県議との意見交換会



土肥 俊一 議員

## 地籍図の誤差の改正はいつできるの？

### 一般質問

## 町政の「こ」が聞きたい

5人が登壇  
(要約掲載)

**土肥** 木上小児童の通学路になっている球磨大橋からJAスタンドまでの県道改良工事。測量も終わり、用地買収の段階で地籍図に不備、ズレが判明。県は町に地籍図の修正を求め工事はストップ状態。調査費100万円、今回13万円の補正をしたが、一体、どうなっているのか。

**地域整備課** 税務課では、法務局、司法書士、土地家屋調査士と協議、

一方では、球磨振興局土木担当課長や担当者との協議し地籍のズレの解消に取り組んでいる。

**土肥** 昭和30年、錦村が誕生するときに、旧木上大橋が老朽化し大変危険であることから現在の球磨大橋が建設され、道路改良工事も行われた。60年以上もたった今、現状での個々の地籍図が変わることないよう願いたい。

**町長** 錦町の地籍調査は、昭和41年に始まり昭和60年度で終わっている。41年当時の測量技術と60年当時では測量精度に差があり、図面上に誤差が生じている。町の事業で取り組んだ地籍調査であり、その誤差の修正は町の責任でやっていく。工事の着手には地籍図を修正したうえで用地買収となるので、もうしばらく待つてもらいたい。

### 商品化できる調理場を

**土肥** 錦町農商工連携事業、6次産業化を後押しすべく、農産物加工場の建設の考えは。

**町長** 町で造ることは考えていない。県南フードバレー構想の中で施設はちゃんとできている。そこで試作するための経費の助成金等は考えられる。自ら手を上げて取り組む姿勢が大事。具体的な要望をあげてほしい。それでないとならないと思う。

**土肥** 農業就業センターの調理場は手上方式で整備されたが、他の人は利用できない。婦人の家の調理場は自家用の物しか加工できない。加工したものが商品として販売できる施設がない。婦人の家の調理場をそのように整備できないか。

**町長** 近くにあったら便利かなあでは、町の金を使っての整備はできない。婦人の家でのみそ加工は半年ほど予約で詰まっている状況であり改修整備は困難だ。



婦人の家の調理場

**土肥** 町長の任期もあとわずか。今回の問題も含め、今後もリーダーシップをとってもらいたいがどうか。

**町長** 町民皆様のご協力の中、これまでマニフェストの実現に向けて努力して来た。残された問題もあり熟慮を重ねた上、4月の町長選に出馬することを決心している。町民の皆様の御理解をお願いしたいと思っている。



「言ってもやらぬ」「問題だ。」



荒川 孝一 議員

**荒川** スマートインターチェンジ「人吉球磨」の開通が近づいている。出入り口にルート案内看板を設置する計画があると思うが。

**企画観光課** 31年秋の完成を目指し工事が進んでいる。今のところスマートインターチェンジ開通に合わせた人吉球磨の広域的なサイン計画の予定は無い。

**荒川** 人吉市が石野公園を改装する計画を発表し、今後、人吉から錦、奥球磨へと観光ルートが発生するのではないかと思われる。その中で我が錦町の道の駅、以前、外柵と正面案内看板がポロポロだと指摘し、外柵は改修されたが、



ポロポロの道の駅 正面看板

はポロポロの状態のまま。町長答弁では、県も奥球磨

観光ルートの入口として錦「道の駅」を重視しているということだったが、変わり映えしない。

**企画観光課** 要望はしている。  
**荒川** “言わないとやらない”と、言ってもやらない”とは違う。言ってもやらないとなると県に対してもっと強く言うべきではないか。

お金は降ってこない

**荒川** 人吉海軍航空基地跡ひみつ基地ミュージアムの案内看板だが、219号線沿い、相良木材集荷センター入口に立っている看板は車走行中からの視点では目立たない。ルート案内看板としては小さい。（※質問後、木材集荷センター入口の看板は固定看板に現在取り替えられた。）

**町長** 仮設案内看板として今は設置している。国道沿いとか、いわゆる景観条例等があり看板を設置する場合は県の許可が必要である。これから設置する案内看板は、はっきりと分かるようなサインを出し

ていく。

**荒川** ひみつ基地ミュージアム関連の調査を今後も続けていくということだが、どこまでするのか、何年間するのか計画説明がなされていない。平和学習の場といえ利益も上げるシステムも必要だ。税金を使っているのだから、天から金が降ってくるわけではない。

**町長** 整備する以上は、やはり町の税金を投入することを少しでも和らげる必要があると思っております。入場料も含めながら、より多くの方が来ていただいて、平和に対する願いというのを知っていただくような整備を2年でも3年でもかけてしていく必要があると思っております。

**荒川** 我々も議員として今後も歳入歳出状況をしっかりとチェックしていかなければならない。チリも積もれば山となる。

## 地方創生交付事業の推進状況は

**金山** 本町でも、にしき・まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標達成のために地方創生推進交付金を活用した事業に取り組んでいるが、推進状況はどうなっているか。

**企画観光課** この事業は雇用の場創出による人口減少の抑制や新たな人の流れをつくることを目指した事業の支援や事業計画を作りプロジェクトの委託を進めている。具体的には商品開発ブランド化による、桃、梨ジャム、棒餃子等の商品化、観光資源磨き上げによるモニターツアーや観光商品の提供、にしきまるごと情報発信による内容の作成や広告動画によるPRを行っている。



金山 民幸 議員

**金山** 事業交付金の年限と終了後は町費で継続していく考えか。

**企画観光課** 交付金は3年間でその後も継続して取り組む事業と考える。

**金山** 事業を継続することにより人口減少抑制に繋がることと思うが、委託成果を如何に推進するかが大変と思うが、町長の所見を。

**町長** 補助が無くなっても、やる気がある方々には経済的、人的及び販路開拓等の支援を考えている。

### 人吉海軍航空基地資料館の運営は。

**金山** 8月に開館した人吉海軍航空基地資料館は今後の運営で様々な改善点について対応されると思うが、資料館に名称及びコンクリートのスロープ設置と周辺に桜の植栽は。

**企画観光課** 名称設置は検討する。又、スロープ設置及び桜の植栽は計画している。

**金山** 資料館設置による経済面の直接及び波及効果は。

**企画観光課** 直接効果は入館料及び土産品等があり、波及効果は生産者や道の駅等への誘客による効果がある。

**金山** 年度末の入館者数と入館料見込額と地元への波及効果のために仮設の売店を設ける考えはないか。

**企画観光課** 入館者は約1万人、入館料は約5百万円を見込んでいます。売店設置については検討する。

**金山** 資料館運営上、予算の組替えと特別会計を設けてはどうか。

**企画観光課** 適宜組替えや実態に即した予算計上をする。又、会計は一般会計で対応する。

### 県道開通に伴う交通安全の確保を

**金山** 県道錦湯前線が栄地区まで開通すると、町道等が十数本交差することになり交通事故が懸念される。

安全確保とJA本所交差点付近に信号機設置の計画があったと思うが。

**地域整備課** 開通区画の昭和線と下原切原野線交差点の安全対策については、県及び警察署に要望する。その後の区画についても協議して安全確保に努める。信号機設置については警察で将来的には検討すると聞いている。



信号機設置が検討される交差点

全国学力学習状況調査について

平成 30 年度全国学力テストの平均正答率（地区別）

	小学校					中学校				
	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B	理科
熊本市	70	56	63	51	62	76	60	66	47	67
山鹿市	75	57	67	52	66	76	60	64	44	65
宇城	72	57	66	53	61	73	58	66	44	65
玉名	72	54	63	50	61	72	56	61	41	62
菊池	70	57	64	51	63	74	59	63	46	66
阿蘇	71	56	65	51	65	76	61	64	46	68
上益城	69	53	63	48	60	75	59	64	46	66
八代	71	55	65	50	63	73	58	62	42	63
芦北	69	53	62	46	62	76	60	64	44	66
球磨	73	55	64	50	61	73	57	63	42	65
天草	72	57	66	52	62	76	59	64	45	66
県平均	71	56	64	51	62	75	59	65	46	66
全国平均	71	55	64	52	60	76	61	66	47	66



高田 孝徳 議員

高田 調査結果はどうだったのか。

教育振興課 小学校においては、

国語、算数、理科の3教科で実施されている。国語と理科において

は、全国、県平均と同等程度、球

磨郡管内平均にわずかに及ばない

状況である。特に、算数Bの

応用問題においては全国、県

球磨の平均を大きく下回って

おり、今後、その課題克服に

向けた取り組みが必要になっ

ている。中学校においては、

国語、数学、理科の3教科で

実施され、いずれの教科にお

いても、全国、県、球磨管内

平均とも同等あるいは下回る

状況である。特に、応用問題

の国語B、数学Bにおいては、

大きく差が出ている状況だ。

小学校同様に、応用問題への

対応、問題点の洗い出し、指

導方法を再確認する必要がある

る。

高田 9月15日の新聞の記事で全

国学力テストの地区別平均正答率

が公表されていた。昨年の12月の

私の一般質問の答弁の中では、本

町の小中学校のテスト結果を公表

する考えであると言われたがどう

するのか。

教育長 単に平均正答率などの数

値のみを公表しないで、調査結果

の分析を行い、それを踏まえた今

後の改善方策も速やかに示すこと

を考えて今準備を進めていること

らだ。

高田 今、準備を進めているとい

うことは、公表すると考えていい

のか。

教育長 公表する。

高田 公表するとなれば、ホーム

ページか、町の広報誌にのること

になるのだが、先程の答弁のよう

に、平均より「やや下回っている」、

「やや上回っている」「随分下にあ

る」という表現があったが、公表

する場合、新聞みたいに数値では

出せないのか。

教育長 数値で公表できる部分に

ついては、公表しなければならな

いと考えている。又、教育委員会

でも十分に協議をしながら考えて

いきたい。

高田 全国学力テストの結果につ

いてぜひ、数値公表を願う。

学校における現状の  
いじめについて

教育振興課 現在、私どもが把握

している範囲内では、学校におけ

るいじめの案件はない。言葉のや

りとりによるケンカが1件あった

ものの、個別指導、教育相談により、

既に解消されている。

高田 先程の答弁があつて1件も

ないとのことだが、にわかには信

じがたい。学校側の報告だけでは

なく、児童、生徒、保護者、地域

住民の声を十分に聞いて、今後、

本当にいじめのない町にしてみら

いたい。



## 子ども医療費助成事業 償還払（立替え払い）を変更すべきだ！

藤川 錦町は中学校3年生まで医

療費助成により無料となっているが、保護者が一時立替え約二ヶ月後に銀行口座に還付する制度となっている。子どもの病気は突然発症する事も多く、急にお金を用立てられないこともあり、対応に苦慮している。使い勝手が悪く不便であるという子育て世代からの声が多くある。一時立替えしなくともよい「現物給付制度」にはできないか。平成27年12月議会でも同様の質問をしたが何ら変わって



藤川 喜一 議員

いない。検討はされたのか。

住民福祉課 窓口において一時負担金を支払っていただくことで時

間外受診、多受診、重複受診、安易な受診（コンビニ受診）を抑制し医療費を削減する効果もある。償還払（立替え払い）がベストだと思っている。

藤川 県下45市町村中「立替え払

」（償還払）のみは4町村だけ。多くの市町村が立替えしなくても良い「現物給付」を導入している。また、郡内の町村では高校3年生まで医療費無料というところも多い。錦町の子ども医療費助成事業は遅れている。子育て世代の要望に応えるべきと考えるが町長の見解は。

町長 国からの国保に対するペナルティ措置もあり、安易な利用につながり医療費の増大につながる

可能性もあり、高校3年生までの拡充も含めて今のところ変更する考えはない。

## 人吉海軍航空基地跡事業 今後の方向性について

藤川 「町立人吉海軍航空基地資料

館」が8月1日オープンしたが、前後して新聞、テレビなどで大きく取り上げられ注目を浴びている。「戦争遺跡」研究の専門家機関（ネットワーク）などからも大変関心を

もたれ今後の方向性についての要望などについて「申し入れ」があっている。戦争遺跡を活かして平和希求のための施設にしてほしいとの「申し入れ」に対し町

長は「いちやもんつけに来たのか」と発言しひんしゆくを買っている。町の印象を悪くするような対応は厳に慎んでもらいたい。

町長 言った覚えはないが、言ったとすればお詫

び申し上げたい。

藤川 資料館の設置条例の目的の中に「平和」の文字が一字もないことが問題視されている。平和教育を推進する立場、責任者として違和感を覚えませんか教育長の見解を求める。又、文化財保護法が改定され「戦争遺跡」も文化財として指定できるようになった。「文化財」として指定し、その価値性を高め国の助成により保存の方向を目指すべきではないか。

教育長 町長答弁の通り「平和」の文字はないがその考えを読みとってほしい。「文化財」の指定については即答できない。文化財保護委員の意見も聞いて検討したい。



# 平成29年度決算 総務建設常任委員会調査報告

## 調査の結果及び意見

### ○総務課

#### (行政係)

地方バス運行等特別対策補助金については、年々増加傾向にあるが、産交バスの路線廃止、減便が実施されるようであり、注意深く見守りたい。人吉・球磨地域公共交通活性化協議会において、引き続き有効な公共交通網の形成を望む。職員の精神障害の防止及び健康保持増進のため、ストレスチェックテストや職場環境調査が行われているが、精神疾患等で長期休暇となる職員が出ないよう適切に取組まれない。

#### (財政係)

予算の執行状況については、適正に処理がされており評価できる。

財政構造の弾力性を判断する経常収支比率については、前年度より1.2%増加となったが、健全化判断比率においては、実質公債費比率9.1%(3カ年平均)、将来負担比率91.4%と前年度より改善しており、財政の健全化が進んでいることは評価できる。

今後も、町民が安心・安全な生活ができるよう、適正な財政運営に努力されたい。

### (消防交通・管財係)

交通安全施設及び防犯施設の整備については、適切に対応できている。今後においても、地域住民の意見を反映し随時対応されたい。

消防・防災関係については、消火栓格納庫の整備をはじめ、防災資機材等の整備も進んでおり評価できるが、近年は未曾有

の災害が全国各地で発生しているため、住民の生命財産を守るために引き続き防災対策を推進されたい。

消防再編については、計画どおり完了し、8分団17部体制となった。今後においても深刻な団員不足を解消するため、報酬見直し等の対応策を講じられたい。

### ○企画観光課

ふるさと納税においては、徐々に寄附額が減少してきている。総務省が過度な競争に対する規制を行う動きを見せている中ではあるが、自主財源確保のためには貴重な事業であるので、更に研究し寄附額が増加するよう努められたい。

その他の事業についても、適正に執行されており特記すべきものはなかった。今後も適正な

執行を望む。

提言として、グリーンツーリズム研究会主催のオープンガーデンや、高柱川遊泳場、平成峠内板を設けるなど整備を望む。また、他地域の取り組みを参考に、更なる地域資源の活用を図られたい。また、新たな観光資源として、治水や憩いの場を兼ねた「川の駅」構想なども検討されたい。

「道の駅錦」内の農産物等直売所については、冷蔵のショーケースのみならず冷凍用ショーケースの整備を行うなど更なる地元物産の販売促進を望む。

### ○税務課

歳入については職員の努力で、収納率が前年比増により決算を迎えたことに対し敬意を表し、今後も様々な手法を用いて



更なる向上を目指されたい。

また、税制度が複雑多様化する中で職員の資質を高める必要がある、継続した研修を重ねることにより知識向上を図られたい。

一方、歳出では地籍修正業務が3件あった。錦町では地籍調査が早い時期に行われていて現在の技術と比較すると差があるため、今後も地籍調査に関する問題が引き続き出てくると思われるので、対応できる職員の育成及び配置を要望する。

### ○地域整備課

道路改良事業については、町内に多くの工事を要する箇所があるため短い区間でも数回に分けて実施している。可能な限り調整を行い、短い区間の工事をなくして工事を発注するよう努められたい。

道路維持事業について、将来、人口減少により地域での町道沿いの除草作業がでなくなることで予想されるので、管理のあ

り方について、今後検討されたい。

町営住宅管理事業では、住宅使用料の滞納について、公平性を期すために連帯保証人に請求するなどの対策を講じられたい。

下水道事業は、更なる接続推進を図るため、リフォーム補助制度での排水設備接続工事に対して加算できるように検討され、加入率向上に努められたい。

水道事業は、平成29年度から公営企業会計に移行し、独立採算の原則に沿った健全な経営が必要となることから、料金収入確保が不可欠である。一部の水道組合は町水道に加入したが、依然として加入率は低いことから、未加入地区の水道組合に強く加入への働きかけを行い、より一層の加入推進を図られたい。

各地で災害や事故などで水道水が供給できない事態が発生していることから、水道施設の定期的な点検に努め、対策を図ら

れたい。

工事管理においては、竣工後、手直し工事が生じていることから、業者への指導を含めて適正な監理に努められたい。

### ○出納室

今後とも指定金融機関と信頼関係を保ちながら、収納金や債権者等への支払いについて、迅速、正確な出納事務の執行に努められたい。

また、資金の運用については、引き続き、社会経済情勢の変化に的確に対応した、安全で効率的な運用を図られたい。

### ○議会事務局

議場録音設備は20年以上経過しており、録音のデジタル化に向けた対応を含め、照明のLED化、マイクの更新など議場全

体の設備の更新を願うものである。また、町民の要望が多い議場中継の再

放送ができるよう検討されんことを強く望む。

### ○監査事務局

監査機能の独立性、専門性の強化を図り、かつ、住民の信頼を高めるため、外部監査制度の導入について検討されたい。



デジタル化が望まれる議場

# 平成29年度決算 厚生文教経済常任委員会調査報告

## 調査の結果及び意見

### ◎住民福祉課

・少子化及び子育て経済支援策としての子宝祝金は改正後2年目を迎えるが、平成29年度・第1子23人、第2子30人、第3子19人、第4子13人、第5子2人計87人に11,250千円の支出があり、受給者からも好評で初期の目的を達していると評価する。

・清掃費決算額は減額となっているが、収集業務においてはゴミ分別に対しての町民の意識がまだまだ低いと推測できる。今後とも引き続き周知を図りたい。

・人吉球磨圏域療育センター事業費（療育センター1632,000円、相談支援1,818,

800円、地域活動支援センター1516,000円等）に負担金を支出しているが、業務内容について支援を必要とされる方に周知を徹底されたい。

・例年5月に開催されている、戦没者・産業自治功労者に対する慰霊祭は、関係者の高齢化に伴い、年々出席者も少なくなっている。今後、式典運営方法、参列者を検討すべきではないか。

・町民相談業務で区長等からの要望件数は88件で、内69件と78%が年度内に処理され、迅速に町民の付託に対応している。また、悪質商法、オレオレ詐欺等の勧誘発生事例に対してあいねっと放送を通して周知されていることに対しても評価できる。今後も町民生活の安心安全

のために努力されたい。

### ◎健康保険課

・国民健康保険税の徴収については、一般被保険者分、退職被保険者分共に収納率が前年度より上回り、目標収納率を達成されたことは評価できる。今後は少ない被保険者で多額の給付金を賄う事態が予測される。更なる計画的な徴収を望む。

・若い世代に自らの健康に関心をもち、予防に徹することを目的とし、錦中学校3年生（120人）を対象に、健康診断を実施しているが、その血液検査においてヘモグロビンA1c（5.6）6.4の異常者が44人であったが、4ヶ月後の再検査においては33人の生徒が改善されたと報

告を受けた。この事業が非常に意義深いものと評価し今後も継続されたい。また、親子同時検査を提案する。

・乗合タクシー運行事業については、平成29年10月から利用者のより利便性を図るため要綱を改正し、自宅までの送迎や利用料金の引き下げ（片道300円を200円）をしたが、その効果は堅実に表れ利用者数も対前年比901人増となった。このことを踏まえ、今後は、他課主催行事（年々出席者が減少する慰霊祭等）へのアクセスとしても検討されたい。

・集団検診受診後、戸別訪問をし保健指導を積極的に実施している。その結果、病気の早期発見につながり、重症化の歯止め



なっていると云っても過言ではない。このことが、更に充実すれば、財政逼迫の最大要因である医療費の抑制に繋がり「健康づくり日本一」を達成できると大いに期待する。

### ◎教育振興課

・ 英語検定受験料の補助を実施し、受験者の数がのびていることは大いに評価できる。近い将来の大学受験にも大きく係わるため、保護者への周知を望む。

・ 平成29年度より導入された多子世帯給食費補助では混乱もなく、多子家庭への援助が出来たことは喜ばしいことである。安心安全な給食提供を今後も望む。

・ 給食センターの厨房機器の修繕費として、毎年1,000千円を予算化しているが、機器導入後かなりの年数を経過しているこ



県体用に整備された野球場

日は子どもの利用が多いようである。心のよりどころとしても図書館の更なる活用に努められたい。

・ 県民体育祭の会場地として、町民グラウンド、国体記念運動公園及び勤労者体育センターの修繕工事で10,000千円強の多額の支出がなされているが、今後は管理面において使用者に対しても損傷等が生じないよう周知を図りたい。

ともあり、突発的な故障で修繕費が不足することもあるのとこととであり、安全管理の面から今後当初予算の増額を検討されたい。

・ 図書館の一般の利用者が増えていくことは喜ばしい。また、休

### ◎農林振興課・農業委員会

・ 農業の担い手の育成・確保対策

として、農業次世代人材投資事業補助金制度があるが、前年度に比べ1,438千円の増であり、また経営体も増え、着実に農業後継者増加と本町の農業振興に大きく寄与していると評価する。

・ 町有林の搬出間伐を20・55ha実施し、19,974,234円の立木売払い収入を得ている。今後も本町のスギ・ヒノキは、殆どが伐期を迎えていることから立木の価格動向を充分見極めながら、積極的に伐採を実施されたい。

・ 農業者年金加入者が増えていることは評価できる。引き続き記入を勧められたい  
・ 農地の耕作放棄地が前年度に比べ減少している。農業委員会の努力を評価したい

# 議会のうごき

## 7月

3日	・全員協議会	18日	・決算審査（～8月3日）
9日	・常任委員長、議会運営委員長研修会	19日	・広報特別委員会
11日	・広報特別委員会	23日	・熊本県町村監査委員研修会
	・下球磨町村議会議長連絡協議会総会	24日	・人吉神城文化の森リニュー アルオープンセレモニー
12日	・例月出納検査（～13日）	25日	・広報特別委員会
	・定例郡議長会議	29日	・球磨郡消防ポンプ操法大会
18日	・全国森林環境税創設促進議員 連盟定期総会（～20日）		

## 8月

1日	・人吉海軍航空基地資料館開館式典 ・全員協議会	16日	・例月出納検査（～17日）
6日	・町村議会正副議長研修会 ・人吉下球磨消防組合議会臨時会	20日	・備品監査（一武小）
9日	・定例郡議長会議	24日	・人吉球磨広域行政組合議会定例会
10日	・議会運営委員会 ・平成30年第3回臨時会 ・錦町農業委員会と意見交換会	26日	・球磨郡町村監査委員研修会
		27日	・にしき夏祭り
			・分館対抗バレーボール大会
			・松田三郎県議との意見交換会

## 9月

3日	・議会運営委員会 ・全員協議会 ・定例郡議長会議	12日	・議会活性化特別委員会
6日	・例月出納検査（～7日）	13日	・金婚夫婦表彰式
8日	・観光地域づくりフォーラム	21日	・秋の全国交通安全運動出発式
11日	・球磨畜産共進会 ・平成30年第3回定例会（～21日） ・議会活性化特別委員会	27日	・人吉球磨広域行政組合議員視 察研修（～28日）
		29日	・衆議院議員金子恭之君を励ます会

## 町民の声



福本さん

（錦中 PTA 会長）

日に日に秋が深まり、各小学校、こども園や保育園とすばらしい運動会が行なわれた事と思います。

本校錦中学校においても、二学期もさまざまな行事が行われます。

その中で11月11日（日）錦学祭、11月22日（木）国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業（国語）研究発表会が開催されます。学力向上に向けた子どもたちの学びの様子の授業が公開されます。未来ある子供達が学力向上に向け一生懸命頑張る姿を是非とも町民の皆様にも参観いただければと思います。

又、錦中学校は部活動が盛んであります。11月は新人戦や公式戦と各部活動、大会が控えております。先入観もたず最後まで戦い抜き子供達の頑張りに応援を頂戴いただきたいと思います。

## 軌跡

秋バテという言葉が最近よくテレビで目にする。今年は猛暑が続き、大雨、台風等が多く気疲れが原因で、夏が過ぎた頃、食欲不振、めまいなどの症状があらわれるという。確かに今年はその頃こんな年猛暑が身に染みる。子どもの頃こんなに暑かったっけと思いついても記憶にない。年を取ったからそう感じるのか。本当に地球温暖化に伴って暑くなっているのか定かでない。同じようにイメージ違いでもう一つ。私もあと3年で還暦を迎える年になった。私もあと3年で還暦を迎える年齢の方は、立派な老人と思っていた。けれど自分自身の事は棚に上げて、同級生、先輩方を見渡しても皆若々しい。12歳も上の従兄弟は、あの暑い最中、野球ユニホーム姿でバイクに跨がり、颯爽と球場へ向かっていく。なんともカッコイイ。

若い頃読んだ寺山修司の詩に、振り向く振り向く。後ろには夢がない。という一節がある。錦町の高齢化率が云々と嘆くより、元気な高齢者がたくさん生きている町、そう頭を切り替えて前を向いて夢がある町に。来年町長・町議選挙。夢を語るようになりたいものである。目指そうプラチナタウン！

（文責 荒川 孝二）

### 広報特別委員会

委員長 金山 民幸  
副委員長 池田 秀晴

委員 荒川 孝一  
土肥 俊一  
柳瀬みどり  
市田 昇

議長 市田 昇